

みずから守る(水害に備える新しい減災活動)



【西味鋤学区】

■世帯数：2,318 世帯

■人 口：5,483 人

■面 積：0.691 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

愛知県の「みずから守るプログラム」(計 3 回)により、水害に備える新しい減災活動として、住民自身による地域の手づくりハザードマップの作成及びこれをもとにした大雨行動訓練を実施した。延べ参加者数は約 120 人。

- ① 第 1 回：街歩き及びハザードマップづくり
- ② 第 2 回：5 丁目の歴史について学ぶ
- ③ 第 3 回：5 丁目大雨行動訓練を実施

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布、回覧

2 きっかけ、背景

当学区は、平成 12 年の東海豪雨により大きな被害を受けた。また、平成 23 年には庄内川の増水により避難を余儀なくされた。そこで、こうした水害を教訓に、新しい減災活動として毎年の防災訓練をブロック別に行い、手づくりのハザードマップ作りに取り組んだ。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、消防団 計約 30 人

(2) 他団体との協力

NPO法人ウェザーフロンティア東海

4 実施のスケジュール

6月3日 第1回開催

6月17日 第2回開催

7月1日 第3回開催

5 成果と課題

成果・効果

- ・ 参加者及び担い手が増加した。
- ・ 住民意識が高まり、住民間の交流が深まった。

回 覧

みずから守る！

水害に備える新しい減災活動のご案内

あの悲惨な東日本大震災から、すでに1年が過ぎました。最近では、災害は忘れないうちにやってくる、といわれるように全国各地で災害、特に水害が発生しています。私たちが住む西味鏡地区でも、東海豪雨により大きな被害を受けました。また、昨年は庄内川の増水により避難も余儀なくされました。そこでこうした水害を教訓に、新しい減災活動を企画しました。このたび愛知県より「みずから守るプログラム地域協働事業」の委託を受け、住民自身による地域の手作りハザードマップの作成、およびこれをもとに大規模な訓練を行い、新しい減災活動を推進する事業に携わることになりました。その第一回目として、下記の防災セミナーを行うことにしました。往復の経路には、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。第二回目は6月17日(日)を予定しています。

日 時 2012年 6月3日(日) 13:00~17:00

場 所 西味鏡コミュニティセンター

対 象 者 西味鏡5丁目住民(要事前申し込み)

締め切り 5月25日(金)参加・不参加欄に押印
連絡先 小島自主防災会会長

募集人員 40名

セミナーの概要

- ①活動の趣旨、スケジュール等説明(WFT 会員)
- ②庄内川・新川水系における水害の歴史(WFT 会員)
- ③基礎的な気象知識、およびハザードマップの学習
・天気予報の見方、防災気象情報を知る、ハザードマップの見方(WFT 会員)
- ④DIG(災害図上演習)についての説明、その後個別に地域の防災点検活動へ
- ⑤班ごとに活動結果の検討、および手作りハザードマップのラフ案作成

主催:西味鏡・自主防災会
支援:NPO 法人ウェザーフロンティア東海

昨年9月20日庄内川氾濫の被害の様子

